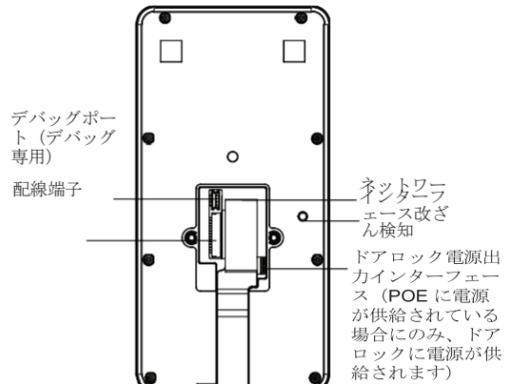
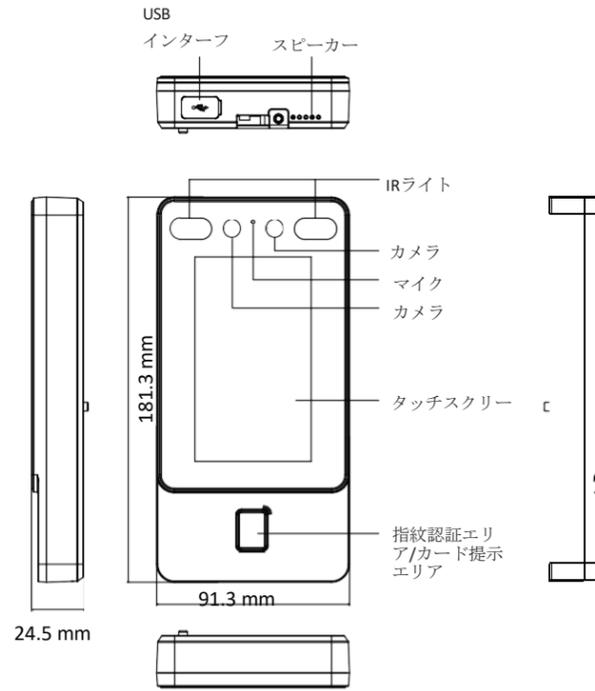
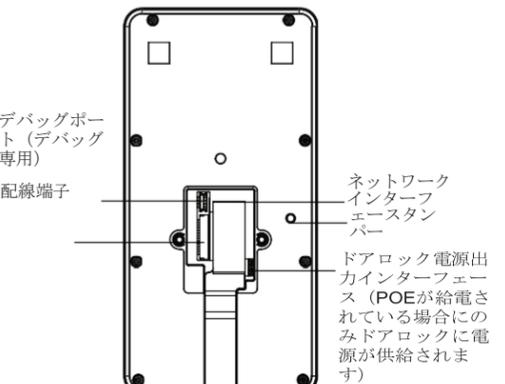
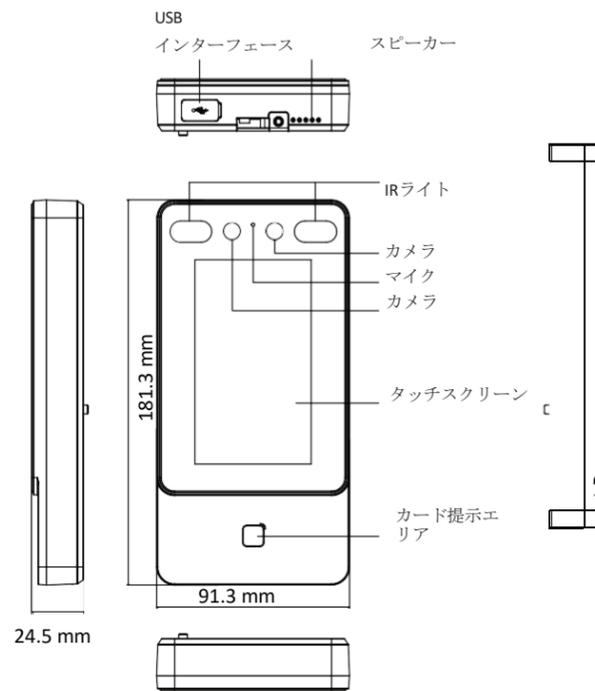


## 1 外観

### 指紋認証モジュール



### 指紋モジュールなし



図は参考用です。



DS-K1T342 シリーズ顔認証端末

クイックスタートガイド

UD34477B

© 2023 杭州海康威視数字技术有限公司。無断複製・転載を禁じます。  
本マニュアルは杭州海康威視数字技术有限公司またはその関連会社（以下「 Hikvision」という）の所有物であり、Hikvisionの事前の書面による許可なく、いかなる手段によっても、部分的または全体的に複製、変更、翻訳、または配布することはできません。本マニュアルに明示的に記載されている場合を除き、Hikvisionは本マニュアルおよび本マニュアルに含まれる情報に関して、明示的または暗示的でない保証、保証、表明も行いません。

本マニュアルには、製品の使用および管理に関する指示が含まれています。以下に示す写真、図表、画像およびその他の情報は、説明および解説のみを目的としています。本マニュアルに記載されている情報は、ファームウェアの更新その他の理由により、予告なく変更される場合があります。最新バージョンのマニュアルは、Hikvisionウェブサイト (<https://www.hikvision.com/>) でご確認ください。本マニュアルは、本製品のサポートに関する訓練を受けた専門家の指導および支援のもとでご使用ください。

**商標の承認** およびその他の Hikvision の商標およびロゴは、さまざまな法域における Hikvision の所有物です。記載されているその他の商標およびロゴは、それぞれの所有者に帰属します。

**法的免責事項** 適用される法律で許容される最大限の範囲において、本マニュアルおよび記載された製品（ハードウェア、ソフトウェア、ファームウェアを含む）は「現状有姿のまま」かつ「あらゆる欠陥およびエラーを含む状態で」提供されます。Hikvision は、商品性、満足性の品質、特定の目的への適合性を含むがこれらに限定されない、明示または暗示的保証を行いません。本製品の使用はお客様の自己責任で行ってください。いかなる場合においても、Hikvision は、物的損害、結果的損害、付随的損害、間接損害（事業利益の損失、事業中断、データ損失、システムの問題、または文書の損失を含む）がこれらに限定されない損害について、契約違反、不法行為（過失を含む）、製造物責任その他のいかなる法的根拠に基づくものであっても、本製品の使用に関連して生じた場合であっても、Hikvision がそのような損害または損失の可能性について事前に通知を受けていた場合であっても、一切の責任を負いません。

お客様は、インターネットの性質上、固有のセキュリティリスクが存在することを認識する必要があります。Hikvision は、サイバー攻撃、ハッカー攻撃、ウイルス感染、その他のインターネットセキュリティリスクに起因する業務操作、プライバシー漏洩、またはその他の損害について一切の責任を負いません。ただし、必要に応じて迅速な技術サポートを提供します。お客様は、本製品をすべての適用法を遵守して使用することに同意し、その使用が適用法に適合していることについて単独で責任を負うものとします。特に、パブリシティ権、知的財産権、データ保護およびその他のプライバシー権を含む第三者の権利を侵害しない方法で本製品を使用する責任を負います。また、本製品を、大量破壊兵器、化学兵器または生物兵器の開発もしくは製造、核爆発装置または安全でない核燃料サイクルに関連する活動、人権侵害を支援する行為など、いかなる禁止用途にも使用してはなりません。

本マニュアルと適用される法律との間に矛盾が生じた場合は、適用される法律が優先する。

**データ保護** デバイス使用中、個人データが収集、保存、処理されます。データ保護のため、Hikvision デバイスの開発にはプライバシーバイデザイン原則が組み込まれています。例えば、顔認識機能付きデバイスでは生体認識データが暗号化方式でデバイス内に保存され、指紋デバイスでは指紋テンプレートのみが保存されるため、指紋画像を再構築することは不可能です。

データ管理者として、適用されるデータ保護法規則に基づきデータを収集・保管・処理・転送することが推奨されます。これには、個人データを保護するためのセキュリティ対策の実施（合理的な管理上および物理的なセキュリティ対策の導入、セキュリティ対策の有効性に関する定期的な見直しと評価の実施など）が含まれます。これらに限定されません。

詳細情報はQRコードをスキャンして取扱説明書をご確認ください。



ユーザーマニュアルに記載されている電源のみを使用してください。

モデル	メーカー	規格
A05-26FSG-12 120349PG	海セン・オナー電子有限公司	FC
MSA-C2000C12024P-DE	MOSO Technology Co.,Ltd	PDE
A05-24S-12 12246PG	海セン Honor 電子有限公司	FB

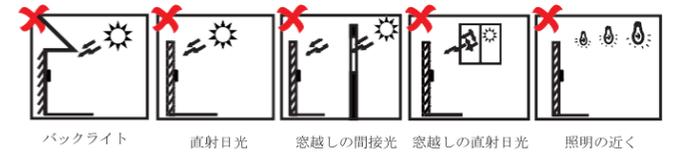
## 2 設置

### 設置環境：

屋内専用。

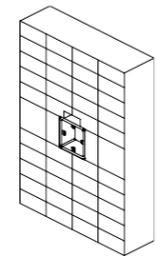
逆光、直射日光、間接日光を避けてください。

認識精度向上のため、設置環境内またはその近くに光源があることが望ましい。壁やその他の場所の最小支持重量は、装置重量の3倍以上である必要があります。



### 壁取り付け

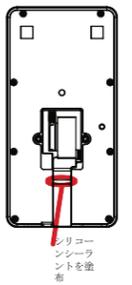
1 壁に配線ボックスが取り付けられていることを確認してください。



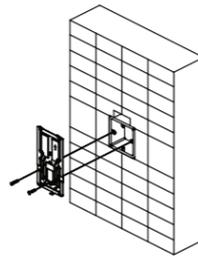
ギャングボックスは付属していません。

3 ケーブルをケーブル穴に通し、配線してギャングボックスに挿入します。

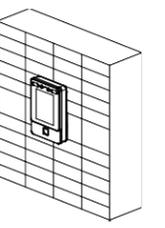
ケーブル配線エリアにシリコーンシーラントを塗布し、雨滴の侵入を防ぎます。



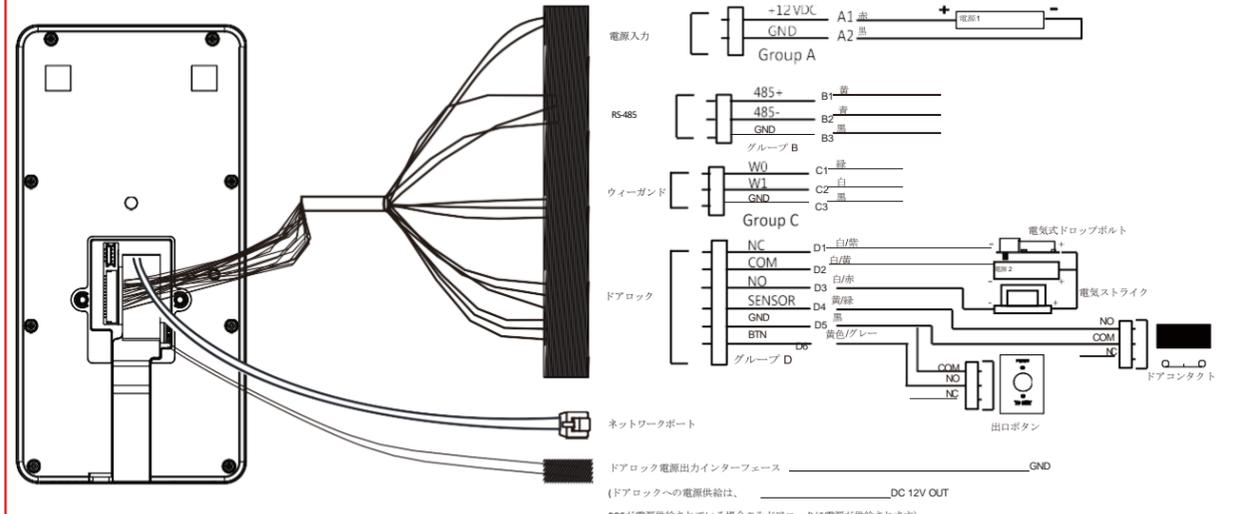
2 付属のネジ2本 (SC-KA4X2) で取り付けプレートをギャングボックスに固定してください。



4 デバイスを取り付けプレートに合わせ、付属のネジ1本でデバイスをプレートに固定してください (SC-KM3X6-T10-SUSS)。



## 3 配線



- アクセスコントローラに接続する場合、認証情報をアクセスコントローラに送信するため、ワイヤランド方向を「出力」に設定する必要があります。
- ワイヤランド方向設定の詳細については、「ワイヤランドパラメータの設定」を参照してください。
- 本装置を電源に直接配線しないでください。
- 図中の電源1と電源2は、それぞれ独立した電源であり、別々に給電する必要があります。

## 4 クイック操作

### ● デバイス経由でのアクティベーション

電源投入後、アクティベーションページが表示されます。

#### 手順:

1. パスワードを作成し、確認してください。
2. 「アクティベート」をタップしてデバイスをアクティベートします。

 admin および nimda を含む文字は、アクティベーションパスワードとして設定できません。



製品のセキュリティ強化のため、ご自身で選択した強力なパスワード(8文字以上で、大文字、小文字、数字、特殊文字の少なくとも3種類を含む)の作成を強く推奨します。また、特に高セキュリティシステムでは、パスワードを定期的に変更することを推奨します。月次または週次での変更が製品の保護に効果的です。

### ● 言語設定

ドロップダウンリストから言語を選択してください。

### ● アプリケーションモードの設定

起動後、アプリケーションモードを選択してください。ドロップダウンリストから「屋内」または「その他」を選択し、「OK」をタップしてください。

 装置を室内の窓付近に設置する場合、または顔認識機能が正常に動作しない場合は、「Others」を選択してください。

### ● ネットワークパラメータの設定

#### 有線ネットワーク:

-DHCPを有効にすると、システムがIPアドレスやその他のパラメータを自動的に割り当てます。

-DHCPを無効にする場合、IPアドレスやその他のパラメータを手動で設定する必要があります。

#### Wi-Fi:

-Wi-Fiを選択し、Wi-Fiのパスワードを入力してください。

-または「Wi-Fiを追加」をタップし、Wi-Fiの名前とパスワードを入力してください。

 有線ネットワークを選択した場合、デバイスがネットワークに接続されていることを確認してください。

### ● Hik-Connectへのアクセス

デバイスをHik-Connectモバイルクライアントに追加できます。**Hik-Connect**を有効にし、サーバーIPと認証コードを設定してください。

### ● モバイルクライアントへのリンク

モバイルクライアントをダウンロードしてインストールします。モバイルクライアントのQRコードスキャン機能を使用し、デバイス上のQRコードをスキャンしてデバイスをモバイルクライアントにリンクします。

### ● プライバシー設定

画像のアップロードや保存を含むプライバシーパラメータを設定します。

### ● 管理者設定

#### 手順:

1. (オプション) 従業員IDを編集します。
2. 管理者の名前を入力し、OKをタップしてください。
3. 追加する認証方法を選択してください。顔認証、カード認証、指紋認証から選択できます。

-顔を追加:  をタップして撮影します。保存するには  をタップして保存します。

-指紋を追加: 指紋アイコンをタップし、指示に従って指紋を追加します。

-カードを追加: 指示に従いスワイプエリアでカードをスワイプするか、カード番号を入力してください。

4. OKをタップしてください。



指紋認証機能は指紋認証モジュール搭載端末のみ対応しています。

## 5 顔写真を追加

1. 画面表面を指で3秒間押し続け、右/左にスライドし、起動パスワードを入力してホームページに入ります。

2. ユーザー管理ページに入り、+をタップしてユーザー追加ページに入ります。

3. 実際のニーズに応じてユーザーパラメータを設定してください。

 指紋モジュールを搭載したデバイスのみが指紋関連機能をサポートします

4. 顔認証を選択し、指示に従って顔情報を追加します。

画面に表示された撮影画像を確認できます。顔画像の品質とサイズが適切であることを確認してください。

顔写真の収集と比較時のコツや位置に関する詳細は、右側の内容をご覧ください。

5. 画像の状態が良好な場合は、

 をタップしてください。

または  をタップして別の顔写真を撮影してください。

6. 設定を保存するには保存アイコンをタップしてください。

認証を開始するには、初期ページに戻ってください。その他の認証方法については、デバイスの取扱説明書を参照してください。

 光や物などの影響がある場合は、他の認証方法をご利用ください。



生体認証製品は、偽装防止環境において100%適用できるわけではありません。より高いセキュリティレベルが必要な場合は、複数の認証モードを使用してください。

## 顔写真の収集・比較時の注意事項

### 表情

- 撮影時や照合時は自然な表情を保ってください。顔写真、右の写真の表情と同じように。

- 帽子、サングラス、その他顔認識機能に影響を与える可能性のあるアクセサリは着用しないでください。

- 髪が目や耳などを覆わないようにし、濃いメイクは避けてください。

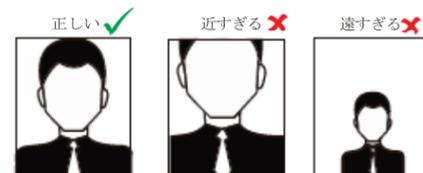
### 姿勢

高品質で正確な顔写真を得るためには、顔写真を収集または比較する際に、カメラに向かって顔の位置を調整してください。

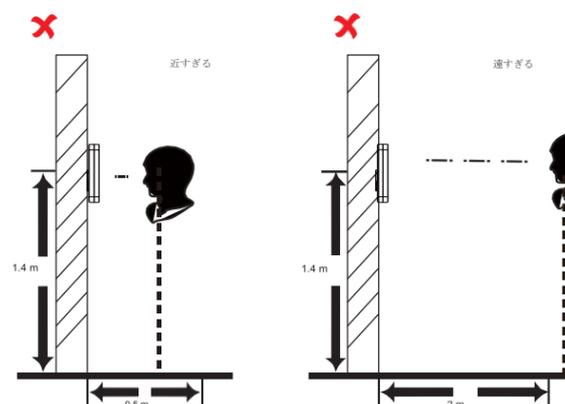
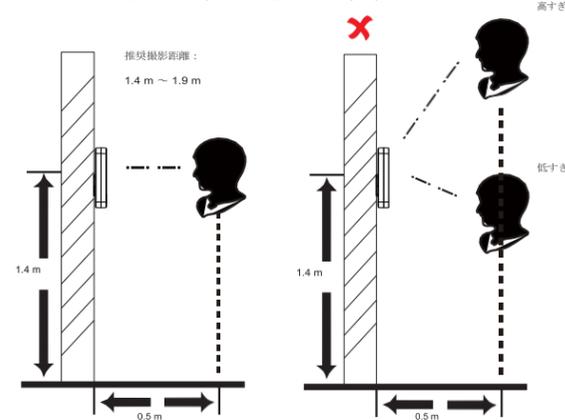


### サイズ

顔が収集ウィンドウの中央にあることを確認してください。



## 顔画像の収集・比較時の位置



## 規制情報

### FCC情報

コンプライアンスの責任者が明示的に承認していない変更や改造を行うと、ユーザーが機器を操作する権限が無効になる場合があるので注意してください。

FCC適合性: 本機器は、FCC規則第15部に準拠し、クラスBデジタル機器の制限値に適合することが試験により確認されています。これらの制限値は、住宅環境における有害な干渉から合理的な保護を提供するために設計されています。本機器は無線周波エネルギーを発生・使用し、放射する可能性があります。取扱説明書に従って設置、使用されない場合、無線通信に有害な干渉を引き起こす恐れがあります。ただし、特定の設置環境において干渉が発生しないことを保証するものではありません。本機器がラジオやテレビの受信に有害な干渉を引き起こしている場合(機器の電源をオフしてからオンにすることで確認可能)、ユーザーは以下の対策のいずれかまたは複数を試み、干渉の解消を図ることを推奨します:

- 受信アンテナの方向や設置場所を変更する。
  - 本機器と受信機の間隔を広げる。
  - 受信機が接続されている回路とは異なる回路のコンセントに機器を接続してください。
  - 販売店または経験豊富なラジオ/テレビ技術者に相談してください。
- 本機器は、放射器と身体の間で最低20cmの距離を保って設置・操作してください。

### FCC条件

本装置はFCC規則第15部に準拠しています。以下の2条件を満たす場合に限り使用できます:

1. 本装置は有害な干渉を引き起こしてはなりません。
2. 本装置は、受信したあらゆる妨害(意図しない動作を引き起こす可能性のある妨害を含む)を受け入れる必要があります。

本製品および付属品(該当する場合)には「CE」マークが付付されており、RE指令2014/53/EU、EMC指令2014/30/EU、RoHS指令2011/65/EUに規定される欧州統一規格に準拠しています。

2006/66/EC (電池指令): 本製品には電池が含まれており、欧州連合では一般廃棄物として分別せずに廃棄することはできません。電池に関する詳細は取扱説明書を参照してください。電池にはこの記号が表示されており、カドミウム(Cd)、鉛(Pb)、水銀(Hg)を示す文字が含まれる場合があります。適切なリサイクルのため、電池は販売店または指定回収拠点へ返却してください。詳細は以下を参照: [www.recyclethis.info](http://www.recyclethis.info)

2012/19/EU (WEEE指令): この記号が付いた製品は、欧州連合(EU)域内で一般廃棄物として廃棄できません。適切なリサイクルのため、同等の新品機器購入時に販売店へ返却するか、指定回収拠点で廃棄してください。詳細は以下を参照: [www.recyclethis.info](http://www.recyclethis.info)

## 安全に関する注意事項

### ⚠ 警告

- 本製品の使用にあたっては、お使いの地域における電気安全規制を厳守してください。複数の機器を1つの電源アダプターに接続しないでください。アダプターの過負荷により過熱や火災の危険が生じる可能性があります。

- 本機から煙、異臭、異音が出た場合は、直ちに電源を切り、電源プラグをコンセントから抜き、サービスセンターにご連絡ください。

● コンセントは機器の近くに設置し、容易にアクセスできる状態にしてください。

1. 電池を飲み込まないでください。化学火傷の危険があります!

2. 本製品にはコイン型電池が含まれています。コイン型電池を飲み込むと、わずか2時間で深刻な内部やけどを引き起こし、死に至る可能性があります。

3. 新しい電池と使用済みの電池は、子供の手の届かない場所に保管してください。

4. 電池ケースが確実に閉まらない場合は、製品の使用を中止し、お子様の手の届かない場所に保管してください。

5. 電池が飲み込まれた、あるいは体内に挿入された可能性がある場合は、直ちに医師の診察を受けてください。

6. 注意: 誤った種類の電池と交換すると爆発の危険があります。

7. 誤った種類の電池を不適切に交換すると、安全装置が機能しなくなる可能性があります(例: 一部のリチウム電池タイプの場合)。

8. 電池を火の中や高温のオープンに廃棄したり、機械的に押しつぶしたり切断したりしないでください。爆発の原因となる可能性があります。

9. 電池を極端に高温の環境に放置しないでください。爆発や可燃性液体・ガスの漏出の原因となる可能性があります。

10. 電池を極端に低い気圧にさらさないでください。爆発や可燃性液体・ガスの漏出の原因となる可能性があります。

11. 使用済み電池は指示に従って廃棄してください

### ⚠ 注意

- 本機器を落下させたり物理的衝撃を与えたりせず、高電磁波放射環境に曝さないでください。振動する表面や衝撃を受ける可能性のある場所への設置は避けてください(不注意による機器損傷の原因となります)。
- 本装置を極端に高温(詳細な動作温度は装置の仕様を参照)、低温、粉塵の多い場所、湿気の多い場所に設置しないでください。また、強い電磁放射にさらさないでください。

- 直射日光、換気の悪い場所、ヒーターやラジエーターなどの熱源に機器を曝すことは禁止されています(無知は火災の危険を引き起こす可能性があります)。屋内用の機器カバーは、雨や湿気から保護してください。
- 直射日光、換気の悪い場所、ヒーターやラジエーターなどの熱源に機器をさらすことは禁止されています(無視すると火災の危険があります)。
- 装置カバーの内外表面を清掃する際は、柔らかく乾いた布を使用し、アルカリ性洗剤は使用しないでください。
- 生体認証製品は、偽装防止環境において100%適用できるものではありません。より高いセキュリティレベルが必要な場合は、複数の認証モードを使用してください。

● 壁面設置: 本マニュアルの指示に従って装置を設置してください。怪我を防ぐため、設置指示に従い装置を床/壁に確実に固定する必要があります。

- 電池の不適切な使用または交換は、爆発の危険を引き起こす可能性があります。必ず同一または同等のタイプと交換してください。使用済み電池は、電池メーカーの指示に従って廃棄してください。

- 本プラケットは付属の機器専用です。他の機器に使用すると不安定になり、けがの原因となる可能性があります。
- 本機器は付属のプラケットでのみご使用ください。他の台車、スタンド、キャリアなどとの併用は不安定となり、けがの原因となる恐れがあります。